

中村滋延のピアノ曲でたどる

むてかつりゅう

げんだいおんがくし

無手勝流 現代音楽史 I

現代クラシック音楽の創作現場の一端を覗き
その魅力を感じながら作曲家自身によるホンネの楽しいおしゃべりを交えたコンサート

プログラム A ソナチネ No.1 (1969)
色即是空 (1973)
ピアノソナタ (1991)
連弾曲「神々の肖像」(2006) から
II「魔王リアップ」
III「風の神」
(共演/山口美樹子)

プログラム B ソナチネ No.2 (1971)
ホワイト (1983)
デジャビュ (1999)
連弾曲「神々の肖像」(2006) から
V「ヴィシュヌ神」
VI「インドラ神 I」
VII「創造の神」

お話し 中村滋延

演奏 中川賢一



中村滋延 (NAKAMURA, Shigenobu)
作曲家・九州大学名誉教授。高槻市在住。1950 年生まれ。愛知県立芸術大学、同大学院及びミュンヘン音楽大学 (DAAD ドイツ政府給費生) で学ぶ。日本音楽コンクール作曲部門、国際ガウデアムス作曲コンクール (オランダ)、日本交響楽振興財団作曲賞、ICMC (国際コンピュータ音楽会議)、国際メディアアート賞 (ドイツ) など入賞入選多数。これまで交響曲 5 曲を含む 100 作品以上を制作。1997-98 年ドイツのカルスルーエ ZKM (芸術とメディア工学の研究所) の滞在芸術家。2001-16 年九州大学大学院芸術工学研究院教授として音楽系メディアアートの研究・制作・教育活動に従事。音楽や映画・映像アートに関する著述・論文・評論等の執筆も多い。2010 年福岡市文化賞。オフィシャル Web サイト <https://nkmr1950.sakura.ne.jp/wp/>



中川賢一 (NAKAGAWA, Ken'ichi)
桐朋学園大学音楽学部でピアノと指揮を学び、卒業後、ベルギーのアントワープ王立音楽院ピアノ科を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997 年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第 3 位。NHK-FM、NHK-BS に多数出演、新作初演も多い。アルディッティカルテットやバーバラ・ハンニガン、イエルーン・ベルワルツ等と共演する他、アンサンブル・モデルンとのコラボレーションは話題を呼んだ。音楽監督を務めたフィリップ・グラス「浜辺のアインシュタイン」では令和 4 年度第 77 回文化庁芸術祭大賞受賞。「アンサンブル・ノマド」、5 台ピアノ「ピアノ・ツィルクス」各メンバー。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。 <http://nakagawakenichi.jp>

2025 年
3 月 30 日 (日)

摂津響 Saal 大阪府高槻市原 104-95

プログラム A 14:30開場 15:00 開演 ¥3,000
プログラム B 16:00開場 16:30 開演 ¥3,000
A+B 通し料金 ¥4,000

【ご予約】 settsukyosaal@gmail.com

☎080-3031-4311

主催: 摂津響 Saal

